



おひさまだより



2021年5月号

社会福祉法人 尚徳福祉会
生麦保育園 園長 田淵弘子

新学期、子どもたちの笑顔が優しい春の風を運んでくれました。

保育園は元気な子どもたちの泣き声と、笑い声が今日も響いています。昨年は新型コロナウイルスに振り回され、やむを得ず中止にした行事も多々あり心を痛めました。今年も相変わらず、まだまだ収束の兆しは見られませんが、子どもの安全を守るために今までどおり工夫を行い、保護者の皆さまの協力をいただくことで、今後も感染を防ぎたいと思っています。行事に関してはこの先、コロナ感染状況がどうなるかわからないことも踏まえ、すべて予定としていただきたいと思います。開催されるか否かは、間近になり、その時の状況により厚労省・横浜市の指示に従うこととなりますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



5月の行事



12日（水）おはなし会

13日（木）英語であそぼう

18日（火）バイキング（4才きりん組・5才ぞう組）

20日（木）移動動物園 ※状況により変更が生じることがあります

21日（金）避難訓練

22日（土）クラス懇談会 ※状況により変更が生じることがあります
併せて**保育園老朽改築事業報告**をさせていただきます

24日（月）乳児誕生会



25日（火）幼児誕生会

27日（木）英語であそぼう





ひよこぐみ

今年も例年どおり大きな泣き声が聞こえています。大好きなお母さんと初めて離れての園生活なので、大泣きは当たり前です。そんな中でも担任には、少しずつなじんできているようで安心しています。私も抱っこをしたり話しかけたりしますが、「このひとだれ？」の表情をされています。早く慣れてほしいと切に願います。



うさぎぐみ

幼児クラスになり、新しい部屋のおもちゃで楽しそうに過ごしています。ごっこ遊びでは子どもたちならではの会話があり、なりきって遊ぶ様子はしばらく続きそうです。まだ紙パンツの子が多いのでトイレの前は大騒ぎですが、「といれでおしっこでた〜♪」「ひとりでふけた〜♡」の声ちらほら聞こえています。



あひるぐみ

進級児は新しい担任や環境に戸惑い、甘えん坊が多いです。新入園児は少しずつ慣れてきて、朝涙が出て泣き止むのが早くなりました。給食は大好きな時間になるように心がけていますが、大騒ぎです。手づかみ食べは当たり前ですが、そんな中で上手にスプーンを使っている進級児！「こんなふうにするのよ」と言わんばかりの余裕の表情です。あの甘え泣きの姿はどこに？



きりんぐみ

うさぎ組の時にはまだ幼かった子どもたちも年中になり、隣の新うさぎ組を見ていると、成長を実感します。相変わらず私の姿を見かけると「えんちょうせんせい〜！」と大はしゃぎ。まだまだそこは幼いところです。あと、もう一つ…新しい部屋に慣れずトイレの後、元のうさぎ組のお部屋に入っていく姿も時々あり、その後ろ姿を見かけると内心クスクスしています。



りすぐみ

2階から1階になりお部屋も狭くなったせいか、今までのような大胆な走り回りはなくなり（笑）じっくり遊びを楽しんでいます。にぎやかさは変わりません。今年はたくさんお散歩に行くぞ！と担任は大はりきり。子どもたちはさぞかし体力が付き、健脚になることでしょう（笑）



ぞうぐみ

子どもたちが、きりん組の時に球根から大切に育てたフリージアが咲きました。とてもいい香りのする花なので、その場所を通ると春を感じます。子どもたちも自慢気に「きれいでしょ？」と報告しています。花の香りと共に年長になった自信に満ちた表情がそこにあります。



看護師のおはなし

入園・進級から1か月が経過しました。新しい生活に徐々に慣れてくる頃ですが、疲れが出てくる時期でもあります。体調不良時には無理せずゆっくり体を休めてください。

この度、4/20~5/11の期間で、神奈川県に「まん延防止等重点措置」が出されました。市内の保育園は原則開園とし、引き続き保育園等の利用は可能ですが、一方で新型コロナウイルス感染症の感染者数が増加しています。感染拡大防止の観点も踏まえ、可能な日には保育園の利用をお控えいただくなど、ご協力をお願いいたします。また、在園児さんや保護者の方、同居されるご家族がPCR検査を受けることになった場合等は園にお知らせください。

